

熱帯林行動ネットワーク(JATAN)が2020年2月に開催のセミナー等で配布させていただいたレポート『隠蔽された住宅建材』では下記三ページについて訂正させていただきます。ご迷惑をおかけしましたことをここにお詫び申し上げます。

Page 3

隠蔽された住宅建材

もくじ

1. イントロダクション	3	→	4
2. 結論	4	→	5

Page 9

提言

本場に「環境によい」木材の供給をもとめるタ・アの顧客企業なら、タスマニアの天然林由来の木材製品の調達を回避すべきである。

問題含みの木材を供給される恐れを避けるためには、タ・アン社そしてパトラーク・アンド・サンズ(Petrarch & Sons)社経由でシヤン社に対して、緑林木のみによる供給を要望していただきたい。

シヤン社の合板については（たとえ、パトリアーク・アンド・サンズや他のシヤン社の系列企業によるものもふくめ）購入を控えるべきである。タスマニアの天然林由来の木材製品の購入も避けていただきたい。

Page 14

シヤン社によるタスマニア進出

2018年、法人登録されたばかりの西オーストラリア州の企業、**パトラーク・アンド・サンズ(Petrarch & Sons)**社はベルベイ(Bell Bay)で回転式単板切削工場を稼働させ、天然林と植林による木材を加工する計画を発表した。**パトラーク・アンド・サンズ**社は回転式単板切削工場で植林のユーカリ・ナイテンスと天然林による木材を加工し、最終のボード製品は東マレーシアのサラワク州でつくられた後、日本に輸出される予定である⁶。

パトラーク・アンド・サンズ社は、マレーシアの悪徳木材企業のひとつに数えられるシヤン社と直接的なつながりをもつ会社である。シヤン社は、手付かずの熱帯雨林の大規模破壊、違法伐採、侵略的なアブラヤシ農園の拡大、人権侵害など多くの悪行に手を染めてきた。

シヤンがタスマニアにやってくれば、タ・アンとならんで破壊の双璧の一翼をになうことだろう。

タスマニア島北部のベルベイに計画されている木材工場は、島のユニークな天然林の略奪を企てるマレーシアの巨大企業をもうひとつ増やす意味をもっている。**パトラーク・アンド・サンズ**社は、マレーシアの最悪の所業を重ねる企業のひとつ、シヤン社がつくった会社である。われわれは、タスマニアの地球上唯一無二の森が一掃され、この悪名高いマレーシアの伐採企業の手にわたることに驚愕の念を禁じえない。タスマニアのユニークな天然林、雨林、野生動物たちの生息地を破壊することを先導したサラワクの巨大伐採企業としては二例目となる。その先駆者のタ・アンは4,000万豪州ドルを超えるオーストラリア国民の税金を手中にして、過去12年かけてタスマニアの森林破壊をてがけてきた会社である。

パトリアーク・アンド・サンズ(Patriarch and Sons)

パトリアーク・アンド・サンズ

パトリアーク・アンド・サンズ

パトリアーク・アンド・サンズ